タイトル	甲信越初!「ノーコード宣言シティー」宣言書授与式
開催日時	4月17日(木) 午前10時~10時30分
開催場所	市役所本庁舎2階 市長公室
	本市では、DX 推進の取組の一つとして、専門的なプログラミング知識が不要な ノーコードツールを庁内に導入し、業務の効率化を図っています。 今回、ノーコードツールを活用して、更なる庁内の業務の効率化を推進するとと もに、さまざまな地域課題を解決するため、ノーコード推進協会の実施する『ノー コード宣言シティー』プログラムに参画することにしました。
	下記のとおり、「ノーコード宣言シティー」宣言書授与式を行いますので、取材をよろしくお願いします。 なお、ノーコード宣言シティプログラムへの参加は、甲信越地方初となります。
	記
	【 授与式内容 】 1. 出席者 一般社団法人ノーコード推進協会 代表理事 中山 五輪男(なかやま いわお) 富士吉田市長 堀内 茂
	2. 内 容 内容説明、宣言書授与、各代表者あいさつ、記念撮影 ※授与式の後に「講演」を実施します
内容	【 講演 】 1. 日 時 4月17日(木) 午前 10 時 45 分~正午
	2 会 場 市役所 3 階 大委員会室
	3 テーマ 「人手不足とコスト削減に立ち向う!DXの取組み事例と生成AI(仮)」
	4 講 師 ノーコード推進協会 代表理事 中山 五輪男
	5 出席者 富士吉田市幹部職員
	「ノーコード宣言シティー」プログラムの概要
	1 「ノーコード宣言シティー」プログラムとは
	ノーコード推進協会(NCPA) が運営母体となって実施しているプログラムで、
	自治体 DX の推進を目的としています。ノーコードツールを活用して業務効率化や
	市民サービスの向上に取り組む自治体や、その自治体に属する企業・団体をサポー
	トするものです。

配信元:富士吉田市市民協働推進課広報担当 内線 214

2 プログラムの主な内容

- (1) 各種勉強会の開催
 - ・自治体や企業における DX 課題
 - ・ノーコードビジネスの概要や事例紹介
 - ・ノーコードツールハンズオンセミナー など
- (2) 市の要望に応じた個別企画の独自研修プログラムの実施
- (3) 市と市内外部団体(観光協会、商工会議所など)との個別イベントのサポートを実施
- (4) 企業版ふるさと納税のアピールを実施
- (5) ノーコード推進協会会員企業向けに富士吉田市をワーケーション地として推奨など
- 3. 支援団体の概要
 - 一般社団法人ノーコード推進協会(略称: NCPA)

(公式サイト) https://ncpa.info/

(1) 代表理事 アステリア株式会社

Chief Transformation Officer (CXO) 中山 五輪男

(2) 副代表理事 ナレッジネットワーク株式会社

代表取締役社長 森戸 裕一

副代表理事 株式会社ふえん

代表取締役社長 安藤 昭太

- (3) 設立 2022年(令和4)年9月1日
- (4) 事業内容 ビジョンとして「日本のソフトウェア文化を変革する」を掲げて ノーコードに関する情報共有、普及啓発、ノーコードでカバーできる業種・ 業態・領域の拡大

※ノーコードツールとは

ソースコードを書かずに簡単にアプリやソフトを作れるツール。プログラミングの知識がなくても DX 推進やデジタル化に貢献することができる。

本市では、kintoneやGovTechExpressなどを導入。

問合せ	財政情報課	担当者名	菊地	連絡先	内線 317
備考		_			

配信元:富士吉田市市民協働推進課広報担当 内線 214